

芸能・文化

『時代を読む』 今を解説する「診断」指南書 2009年10月18日

時代を読む—新聞を読んで・1997-2008

新聞社にとって「読んでほしいが、読まれると困る本」かもしれない。

著者は「全国紙三紙と東京新聞を購読し、ブロック紙や地方紙はインターネットで毎日読んでいる」ばかりか、米、独、中、韓4カ国の新聞各紙もこまめにチェック。「全国紙の場合、各本社（東京、大阪、西部）ごとに記事の扱い（見出しや分量なども）が異なるときは、必要に応じて各本社版の記事を、知り合いの記者にメールやファクスで送ってもらっている」というからあなどれない。ここまでやられると、もはや「新聞」は丸裸も同然だ。案の定、取材不足や論旨のブレが随所で指摘されている。

ネット時代になっても著者が「紙」にこだわるのはヒュミント（人的情報）の宝庫、記憶に残すための「切り抜き」の重要性からだという。

憲法学者の著者は新聞が日々伝える「時代の呼吸」を憲法という聴診器で定期診断し、結果をラジオメディアを通じて社会に「告知」し続けている。本書は、過去10年間のその「診断書」だ。

沖縄にこだわる著者の普天間移設、名護市民投票、沖国大へり墜落事故など沖縄問題の「診断書」は鋭く、県民必読だ。

沖国大に米軍ヘリが墜落し、救いを求めた県知事の要請を「歌舞伎鑑賞」を理由に拒んだ小泉首相への怒りや不満を、時とともに国民、県民が忘れても、新聞に「記録された」事実は消せない。

現在の社会問題の原因も忘れた過去の中にある。だから民主主義を守る市民の武器は「忘れない」ことだと著者はいう。

アメリカ建国の父・ジェファソンは「信頼は専制の親」と警告し、政治権力は市民の「疑いの眼差し」に常に曝（さら）されることで暴走と墜落を回避すると指摘した。

新聞読みの著者の真骨頂は権力を監視・批判するジャーナリズムが「権力者と『共犯』関係になった過去（現在も）も決して忘れるな」とくぎを刺すあたりにある。

新聞で今と過去を検証し、新聞すらも日々猜疑（さいぎ）の目で監視する読者がいる。猜疑に耐え信頼を勝ち得てこそ新聞は「社会の木鐸（ぼくたく）」たりえる。忠告を肝に銘じたい。

（前泊博盛・論説副委員長）



『時代を読む』水島朝穂著 拓植書房新社 2940円

関連する特集

- ▶ 県立博物館・美術館 ▶ 『愛さしまくとぅば』
- ▶ 『光龍ぬアハー！うちなあぐち』 ▶ ウチナーグチ（沖縄の言葉） ▶ 三線 ▶ 琉球舞踊 ▶ 国立劇場おきなわ ▶ シーサー ▶ 書評



Photo History
琉球新報掲載写真でつづるオキナワの歴史



しんぼう囲碁サロン
世界中の囲碁ファン会員と対局



ライブカメラ
琉球新報泉崎ビルに設置したライブカメラ



りゅうちゃん商店
ウェブサイトからも購入可能に！



ちょびit
新報パーソナルアト



ウイークリー1
沖縄県内・県外就職・求人情報ニュースサイト



本
琉球新報の本がネットでも購入できます



週刊レキオ
生活情報満載の副読紙。毎週木曜お届け



新報カルチャーセンター
130講座 学ぶ楽しさがいっぱい



新報ローカルブログ
ミニコミ紙連動のローカル情報

The Asia-Pacific Journal:Japan Focus

琉球新報創刊115年記念「池宮城秀意記念賞」受賞。沖縄問題を英語でインターネット配信

47NEWS

全国の地方紙と共同通信のニュース・情報・速報

47行政ジャーナル

元気な地域づくりにチャレンジする自治体を応援

N検 - ニュース時事能力検定

身につけたい時代を読み解くチカラ

*HAPPY NEWS 2009*募集中心!

ニッポンに、もっと、いつも、いいニュースを。



47NEWS 参加社一覧

北海道新聞- 室蘭民報- 河北新報- 東奥日報- テーラー東北- 秋田魁新報- 山形新聞- 岩手日報- 福島民報- 福島民友新聞- 産業経済新聞- 日本経済新聞- ジャパンタイムズ- 下野新聞- 茨城新聞- 上毛新聞- 千葉日報- 神奈川新聞- 埼玉新聞- 山梨日日新聞- 信濃毎日新聞- 新潟日報- 中日新聞- 中部経済新聞- 伊勢新聞- 静岡新聞- 岐阜新聞- 北日本新聞- 北國新聞- 福井新聞- 京都新聞- 神戸新聞- 奈良新聞- 紀伊民報- 山陽新聞- 中国新聞- 日本海新聞- 山口新聞- 山陰中央新報- 四国新聞- 愛媛新聞- 徳島新聞- 高知新聞- 西日本新聞- 大分合同新聞- 宮崎日日新聞- 長崎新聞- 佐賀新聞- 熊本日日新聞- 南日本新聞- 琉球新報- 沖縄タイムス- 共同通信